

努力賞

どんなことでも心をこめてやる

荒川区立汐入東小学校 三年

こく生 みなみ

やなぎ田先生こんにちは。

わたしは「おじいさんならできる。」という本を読みました。この本は、男の子におじいさんがきれいなぬので、もうふを作ってくれます。男の子はすごくうれしそうでした。わたしは、おじいさんが心をこめて作ったから男の子は、うれしくなれるんじゃないかなと思いました。

けれど、男の子が大きくなるにつれぬのがぼろぼろになってしまいます。するとおじいさんがぬのでいろいろな物を作ってくれます。わたしは、おじいさんは物を作る名人だなと思いました。けれ

ど、よく考えると心をこめてやったからすごく上手に出来たんだと思います。なぜならすごく心をこめてやらないと、おじいさんみたいに上手に出来ないからです。だからわたしは、おじいさんは心をこめてやったと思います。すごく上手だったので、わたしは、心をこめてやるとどんなことでも出来るんだなと思いました。なので、どんなことでも心をこめてやろうと思います。